

全国運動速報

【発行】国鉄闘争全国運動事務局

2013年5月16日発行

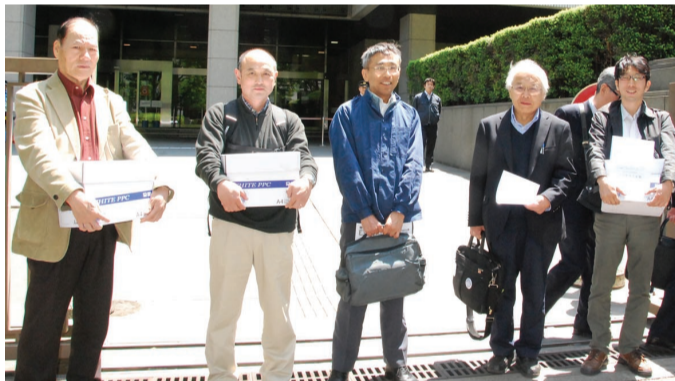
千葉市中央区要町2-8 DC会館内

nationwidemovement@yahoo.co.jp

動労千葉・鉄建公
団訴訟で新証拠

JR設立委員長が選別解雇を指示

6・9は1047名の総決起集会



動労千葉・鉄建公団訴訟 結審強行弾劾

難波裁判長は証人を調べ真実を明らかにせよ

第1次 1万6958筆を提出

5月8日、国鉄1047名不
当解雇をめぐる鉄建公団（旧清
算事業団）訴訟控訴審で難波裁
判長による結審が強行されまし
た。難波裁判長は解雇の張本人
である葛西敬之（現JR東海会
長）らの証人申請を却下し、国
鉄分割・民営化の真実を明らか

にすることなく、一方的に審理
を打ち切ったのです。

国鉄分割・民営化による採用
差別は「国鉄とJRは別会社」
という詭弁で正当化されてきま
した。〈国鉄が採用候補者名簿
を作成し、JRは名簿記載者全
員を採用した。だから、不当労
働行為があってもJRには
責任がない〉と。

しかし、それはまった
くウソだったのです。今回の
裁判で動労千葉が新たに証拠と
して提出した、JR西日本・井
出正敬会長（当時）を囲む『国
鉄改革前後の労務政策の内幕』
（2000年9月）なる座談会
記録では次のように語られてい
ます。

「選考基準は、斎藤さん（J
R設立委員会委員長）が作れと
言うので、不当労働行為と言わ
れないギリギリの線で葛西が案
を作り、それを斎藤さんに（J
R設立）委員会の席上、委員長
案として出してもらい、それは
了承された」

選別解雇をJR側が指示し
承したのなら、その責任はJR
自身にあります。国鉄・JRが
一体の国家的不当労働行為だっ
たのです。

国鉄分割・民営化から26年。
動労千葉は「解雇撤回」の原則
を貫き、闇に包まれた真実を一
つひとつ暴いてきました。1審

では採用候補者名簿からの排除
は明確な不当労働行為意思によ
るものだと認定させました。あ
と一步で国鉄分割・民営化を打
ち破るところまでできています。

闘いは新段階に入りました。
東京地裁では6・29判決を出し
た白石裁判長が民事11部総括判
事の席から左遷される異例の人
事が行われました。裁判所がな
りふりかまわず国鉄闘争を根絶
させようとしています。

裁判に先立ち、「解雇撤回・
JR復帰」の判決を求める署
名1万6958筆を東京高裁に
提出しました。署名を送って下
さった全国のみなさんに感謝申
し上げます。

判決は9月25日です。国鉄分
割・民営化の真実を暴き出す決
定的な局面です。6・9全国集
会は、1047名解雇撤回闘争
の歴史的な総決起集会です。文
京シビックホールを埋めつくす
組織化へ全力を尽くしたいと思
います。10万筆署名で裁判所を
包囲しよう。

署名数

1万7881筆

5月16日現在